



2019年8月21日

各 位

会 社 名 アセンテック株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 直浩
 (コード番号：3565 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 管理本部長 佐藤 正信
 (TEL：03-5296-9331)

2020年1月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年3月13日に公表いたしました2020年1月期（2019年2月1日～2020年1月31日）の第2四半期累計期間及び通期における業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年1月期第2四半期累計期間業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,300	220	200	138	20.81
今回修正予想(B)	3,325	255	264	182	27.28
増減額(B-A)	25	35	64	44	—
増減率(%)	0.8	15.9	32.0	31.9	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年1月期第2四半期累計期間)	3,192	245	250	172	26.14

2. 2020年1月期通期業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,900	420	405	280	42.22
今回修正予想(B)	5,925	455	448	310	46.19
増減額(B-A)	25	35	43	30	—
増減率(%)	0.4	8.3	10.6	10.7	—
(ご参考)前期実績 (2019年1月期)	5,456	376	381	265	40.16

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、売上高は仮想インフラ及びストレージの事業領域において、地方公共団体や国内大手クラウド事業者などのITインフラを受注したことや、自社製品であるリモートPCアレイ製品の拡販が進んだことにより、予算を上回る見込みとなりました。

さらにシステムエンジニア部門の体制強化により、プロフェッショナルサービスの売上高も予算を上回る見込みとなりました。

利益面では、事業拡大に伴い、人件費などで当初見込みより上回る事となったものの、上述の売上増による利益増に加えて継続収入の拡大により、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。また、第2四半期累計期間で想定していた営業外費用が第3四半期以降に発生する見込みとなったことにより、通期では影響はないものの、第2四半期累計期間において、影響が出ております。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも当初発表予想を上回る数値に修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上